

## 平成23年度大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会第2回会議 議事録

平成23年5月22日、平成23年度大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会第2回会議を大垣市情報工房2階会議室3において開いた。

### 議題

平成23年度大垣市市民活動助成事業・大垣市かがやき市民手づくり協働事業  
公開審議会について  
総合評価審議会について

### 委員の出欠

#### 出席委員（敬称略）

委員長	鈴木 誠	副委員長	服部 淑子
委員	安藤 泰彦	委員	伊藤 文子
委員	田中 美穂	委員	服部 由明
委員	溝口 隆司	委員	山中 穰
委員	吉田 益代		

#### 欠席委員（敬称略）

委員 加藤 有子

### 事務局出席者

かがやきライフ推進部長	河内 雅善	
市民活動推進課長	高木 義彦	
市民活動推進課長補佐兼市民協働係長	高木 俊介	
市民活動推進課主査	吉田 晶	山田 芳弘
	中野 章子	

---

9時00分 開会

### 河内かがやきライフ推進部長

皆さん、おはようございます。本日は、大変、お忙しいところ、平成23年度大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会の第2回会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。私、本日の司会を務めさせていただきます、大垣市かがやきライフ推進部長の河内でございます。よろしく願いいたします。なお、加藤委員さんからは、ご欠席の連絡をいただいておりますので、ご報告いたします。それでは、はじめに、鈴木委員長より、ごあいさつをお願いいたします。

鈴木委員長

みなさん、おはようございます。昨日に引き続き、平成23年度大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会第2回会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。さて、本日の委員会では、今年度の市民活動助成事業とかがやき市民手づくり協働事業についてご審議いただきます。委員の皆さんからも活発なご意見をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。それでは、今後ともまちづくり市民活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、簡単ではございますが、会議の冒頭のあいさつとさせていただきます。

河内かがやきライフ推進部長

ありがとうございました。それでは、以降の進行につきましては、鈴木委員長さんをお願いいたします。

鈴木委員長

はじめに、本日の会議録署名者を決めたいと思います。溝口委員さんをお願いできますでしょうか。

(溝口委員了承)

それでは、議題1「平成23年度大垣市市民活動助成事業・大垣市かがやき市民手づくり協働事業公開審議会について」、議題2「総合評価審議会について」、事務局から、説明をお願いします。

(高木市民活動推進課長が次の資料を説明)

<資料説明>

- ・別添資料 - 平成23年度市民活動助成 市民活動助成の申請の手引き
- ・別添資料 - 平成23年度かがやき市民手づくり協働事業 市民団体提案型協働事業の企画提案の手引き
- ・別添資料 - 平成23年度大垣市市民活動助成事業・大垣市かがやき市民手づくり協働事業公開審議会次第

平成23年度大垣市市民活動助成事業及び平成23年度大垣市かがやき市民手づくり協働事業公開審議会後に、総合評価審議会を開催する旨を説明

ただいま、資料のご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見やご質問があればお願いいたします。

安藤委員

関係所属の意見書ですが、対象団体はこれを見て内容を変更したりしているのですか。

鈴木委員長

事務局どうぞ。

事務局

提案書ですとか申請書を受け付けたあとに、意見書の提出を求めましたので、意見

書をもとに修正はされていません。ですので、この意見書を参考に、委員会として、団体に質問や指摘などしていただき、内容を確認していただきたいと思います。

溝口委員

審査で先駆性という項目があります。前と同じような事業をやられる場合、それは先駆性があると判断できるのでしょうか。いい事業を繰り返しやられる場合、そこに新しいものを絶えず加えていかなければならないのかということが疑問に思います。

鈴木委員長

事務局どうぞ。

事務局

先駆性が求められる分野はあると思います。それから市民活動団体ですので、継続するというのも非常に大事です。その兼ね合いということになります。最終的には、委員さんの判断ということになりますが、例えば、委員会からの指摘として、今回はこういう風にやったらどうかということで決定していただいてもいいと思います。市民活動助成というのは、市民活動団体を育て上げていくという部分がございますので、継続的ということも考慮していただいても結構です。

鈴木委員長

昨日、報告会がありましたが、報告会と審査会は一体のものとして捉える必要があります。評価の項目をもう一度振り返っていただいて、委員の皆さんは疑問に思ったことは、指摘いただいたり、助言いただければ。それから、安藤委員の意見と関連しますが、もし時間的に余裕があるならば、各所属からの意見について、前もって示すこともいいかもしれませんね。

安藤委員

昨日の報告会でも、すごく意見に悩みました。というのも、もうその時点で終わってしまっているの、言ってもしょうがない。次に続くならいいですが、意見を言う場がない気がしましたので、そういう提案というのが団体に伝わる機会はないのかなと思いました。

鈴木委員長

その場合は、中間の段階で、取り組みを見せてもらう場を設けて、評価項目などから再度助言をしたりだとか、意見を述べたりすることができます。それから、まちづくり市民活動支援センターでは、市民活動について助言・指導したりしますので、特に市民活動助成に関わっていることについては、センターに関わっていただくという考え方もあります。

事務局

昨年までと違いますのは、今年は担当所属から意見をもらっています。ですから、審査結果についても担当所属に通知させていただき、事業について検証していただき協働事業にステップアップしてもらうことを考えています。これを一つの試みとして

やっていきたい、そして来年度どうやっていくかというのも事務局として検証したいと思っています。私たちの一番の目的である市民活動を活性化するという原点に帰ってやっていきたいと思います。

#### 服部由明委員

補助金ありきという事業からもう一步進むにはどうしたらよいかということを考えておりますけれども、申請件数が少なくなっておりますので、あまり厳しく求めすぎてもだめなのかな、育てるための委員会にしていけないといけないのかなと思いましたが。

#### 鈴木委員長

この前、愛知県田原市の同様の審査会を見てきましたが、各課の担当者が来ていて、プレゼンから質疑なども見ていました。各自治体によってやり方はまちまちですが、そういう動向をみながらやっていかななくてはなりません。

#### 溝口委員

中間でチェックできるというのはいいと思います。昨年度、途中で辞退された団体もあるということは、結果的にできなかったというのではなくて、その過程でできなかったわけですから、中間で見て、是正されるなり、軌道修正できればよいですね。やってしまってから助成金がもらえないというのではかわいそうですから。

#### 服部由明委員

助成金を折角もらえるのに辞退するというのは、大問題ですね。

#### 事務局

決定された事業とまったく違う事業を勝手にやってしまったという事例があります。これはどうしようもありません。今年度は、そういうことがない様、しっかり説明させていただきます。

#### 鈴木委員長

溝口委員にお願いですが、支援センターで中間報告、四半期でもいいですが、やっていただけたらと思いますが、助言の手法なども開発されて支援していただきたい、例えば可見市では支援センターで10月に一斉に中間報告会をやっていますね。そのように関わりあいを持っていただきたい。

#### 溝口委員

岐阜市でも、助成団体に対してセンターのスタッフが一緒に協働してやっていることもあります。そういう姿勢は大変いいことだと思います。それからもう一つ質問ですが、手づくり協働事業は団体の回数制限はありますか。

#### 鈴木委員長

事務局どうぞ。

#### 事務局

回数の制限はありません。

鈴木委員長

ありがとうございました。それでは、他にご意見もないようですので、次第の5、「その他」でございますが、全体を通じて、何かございましたら、ご発言をお願いいたします。特に、ご発言もないようですので、これをもちまして、議事を終了させていただきます。

河内かがやきライフ推進部長

ありがとうございました。それでは、この後、平成23年度の市民活動助成事業とかがやき市民手づくり協働事業の公開審議会を開催いたしますので、貴重品をお持ちになって、会議室4へご移動をお願いいたします。

9時50分 閉会

---

以上、会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

委員長 鈴木 誠

委員 溝口 隆司